

I 令和8年度 研修計画

1 令和8年度 職員研修計画の概要

1 基本的な考え方

兵庫県自治研修所では、令和5年3月に策定された「兵庫県人材 マネジメント方針」のもと、市町や所属長の意見、要望も踏まえながら、「求められる職員像」に向けた人材育成に取り組んでいます。

職員数が限られる中、確かな政策形成能力の養成と心理的安全性が高く挑戦する活力がある組織づくりに必要なマネジメント力の向上のための様々な研修を実施します。また、県・市町の合同研修の場でもある研修所の存在を活かし、人材をはじめ研修資源の有効活用を図ります。

これらを通じ、働き方を自ら選択しながら持てる能力を最大限に発揮する、「自信と誇りに満ち、信頼に応えられる職員」の育成を目指します。

兵庫県人材マネジメント方針URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk28/jinzai/documents/jinzai.html>

2 求められる職員像

-HYOGO's WAY-

「求められる職員像」とはこれらを実践する職員です。

大切にする価値観

行 動 指 針

県民本位

誠実に県民の信頼に応える
県民ボトムアップ型県政を体現します。

ダイバーシティ&
インクルージョン

異なる価値観を尊重し、創造につなげます。

リ・チャレンジ

前例に捉われず、柔軟な発想で挑戦し続けます。

ネットワーク

庁内外と連携・協力して、チームの力を最大化します。

成長

自身とチームの成長に向け、努力を続けます。

3 時代を読む柔軟な政策づくりを 可能にする人材育成

近年、変化の激しい時代に対応できる職員が求められています。社会の状況を敏感に捉え、課題を的確に見抜き、政策を立てる知識と技能を身につけるための研修科目を、誰もが受講しやすい体系で展開します。

効果的、革新的な政策を 実行するための研修の充実

課題解決

情勢を把握し、素早く
課題解決に取り組める
対応力を身につける

政策形成

チームビルド

組織で協働する力を高め、
創造的な対話を通じて新しい価値を生み
出す力を身につける

コミュニケーション

情報リテラシー

日々更新される
デジタル技術の
活用力を身につける

DX

必要な科目を選べ、きめ細やかなニーズに対応した研修体系

4 大切にする価値観と対応する主な研修科目

	階層別研修	特別研修
県民本位	公務員倫理 防災・減災への取組 ※伝える・伝わる広報マインド	広報実践力を身につける研修 リスクマネジメント研修 クレーム対応力向上研修
ダイバーシティ & インクルージョン	働く人のメンタルヘルス ※社会福祉概論 ※知的障害疑似体験	異文化理解コミュニケーション力向上研修 キャリア形成研修-部下を持つ女性職員のために-
リ・チャレンジ	課題解決力アップと業務改善 DXとICT・データ活用	データ利活用の基礎-整えて使う- 社会経済情勢の動向 変革時代の地方自治 地方自治の動向
ネットワーク	監督職のマネジメントスキル 変革時代のリーダーシップ チーム力強化・成果アップ	わくわくする共創ワークショップ 政策づくりの基本研修 民間企業との合同研修-問いを立てる-
成長	キャリアビジョン 心理的安全性と部下育成の コミュニケーション	説明力向上研修 ファシリテーション研修 行政法（基礎・争訟） ※キャリアデザイン研修 グラフィックファシリテーション研修 情報リテラシーを身につける研修

※：県のみ対象
新規研修 拡充研修